

戦時下の松島のくわい

令和5年10月、町内の方から「古い写真があるから活用してほしい」と情報提供をいただき、調査を行いました。見せていただいたのは大正～昭和前期頃の写真で、いずれも東日本大震災の際に津波被災していたことから真水による洗浄など文化財レスキューをあわせて実施しました。

今回はそのうち、松島海岸で行われた「町葬」の写真をご紹介します。遺骨・遺影・位牌を抱える遺族たちの背景には、鶴瀬亭らしき建物の屋根や短い橋が写っていることから、現在の松島海岸中央広場周辺で撮られた写真と推測できます。

所蔵者にお話しを伺ったところ、この写真には昭和12年に中国で戦死した方の弔旗が掲げられていることから、日中戦争の戦没者の慰霊祭と考えられます。なお、「松島町史編さん資料所在確認調査」の過程で聞き取りを行った別の方からは、尋常小学校の頃、幡谷の学校から瑞巖寺まで歩いて行き、日中戦争の「町葬」に参加したという証言も得ています。「松島町史 通史編一」によれば日中戦争が勃発した昭和12年、町内だけで18回の動員があり、延べ人員118名、戦死者17名、戦傷者10名を出しました。町主催で行われた告別式（これを「町葬」と呼んでいたと推測されます）は毎年瑞巖寺において行われ、そのための予算措置がとられていたようです。

昭和13年からは「国家総動員法」により、戦時に際して国が必要とする人的回路的資源全てにわたって統制がおこなわれ、国民生活に大きな影響を与えました。松島でもその例に漏れず、苦しい暮らしを強いられていたことが伺えます。

（写真員：泉田）

●参考文献
松島町史編纂委員会編「松島町史 通史編一」（1991年）、今村鏞介・小川澄夫編「ふるさと」の思い出写真集 明治大正昭和 塩釜・松島」（1998年・国書刊行会発行）



ジュニア・リーダー奮闘中！

2月18日に開催された松五小子ども会主催の「6年生を送る会」では、中学生メンバー2人が元気いっぱい小学生たちと外遊びを楽しんでいました。当日は春先取りの陽気で、少し動くともんな汗だくになりながら、めいっばい走り回りました！

2月25日には「松っ子まつり」で、からだを動かすゲームや手遊びなどを行う「ブース」を開設。当日はブースの受付、ゲームの説明・進行をジュニア・リーダー10名が分担し、今年1年の研修成果を発揮しながらたくさんの子供たちとふれあうことができました。

ジュニア・リーダーの活動や派遣に関する問合せ先
教育課生涯学習班 ☎354・5714



▲松っ子まつり

ジュニア・リーダー「紙おむつ」紹介ページ(町HP)にリンクします(↓)



「GO! 町歴史探検」参加者募集

町内の地域に残された史跡や景勝地を巡る歴史教室の一回目。根廻・幡谷地区を学びます。

●日時 4月19日(金)午前9時30分～午後2時30分(予定)

●集合場所 文化観光交流館
バスで移動し、根廻地区及び幡谷地区の史跡を巡ります。徒歩で4キロ程度歩きます。小雨決行。

●定員 15名

●負担金 400円(保険代、昼食代)

●申込先 中央公民館 ☎353・3030

●申込期限 4月9日(日)



「みんな集まれ」『アト・レ・まじり』開催

文化観光交流館で、久しぶりに楽しいお祭りイベントを開催します。フリーマーケットや古本市、ハンドメイド作家作品販売やワークショップ、キッチンカーや食べ物販売などを予定しています。出店者も併せて募集します。また、仙台ガールズプロレスタックマッチの無料観戦もあります。

詳しくは文化観光交流館や中央公民館のHPをご覧ください。

●日時 5月12日(日)午前10時～午後2時

●場所 文化観光交流館大ホール及び駐車場
文化観光交流館 ☎355・0155
中央公民館 ☎353・3030

●問合せ先 kouninkan@town.matsushima.miyagi.jp



▲文化観光交流館HP



▲中央公民館HP

ヘルスマイト松島の活動内容をご紹介します！

ヘルスマイト松島（松島町食生活改善推進員会）では、毎月の定例会をはじめとしておやこの食育教室や男性のための料理教室など地域で食育を広める活動をしています。一緒に活動してみませんか？

～定例会の様子～



昨年11月には、コロナ禍以降4年ぶりとなる移動研修会を行いました。松島かまぼこ本舗の工場見学や農園ピュッフェレストランでの会食を楽しみ、会員同士のコミュニケーションも深まる研修会となりました。

その他の定例会では、町の保健師・栄養士や外部講師の先生による講話や調理実習、運動などの研修を行っており、食育や健康づくりについて学ぶことができます。

昨年6月～7月には、各地域で「地域栄養教室」を開催しました。コロナ禍になって久しぶりに地域で調理実習を行うことができました。調理になれていない方でも楽しく行うことができ、「また参加したい」「家でも作ってみたい」と好評でした。

～地域での活動の様子～



～ヘルスマイトと一緒に活動しませんか？～

性別や年齢、料理経験の有無は問いません。食や健康に興味のある方、ヘルスマイトと一緒に活動してみませんか？詳しくは下記までお問い合わせください。

●活動内容 定例会（毎月第4金曜日）、地域での食育活動など ●会費 2,000円（1年分）

●活動場所 文化観光交流館、高城避難所（JA仙台松島支店）、保健福祉センターなど

●問合せ先 健康長寿課健康づくり班（松島町保健福祉センターどんぐり） ☎355・0703

紙おむつ購入費用の一部を助成します！

64歳以下の方

松島町障がい者（児）紙おむつ購入助成事業

●要件（どちらの要件も満たすこと）
・常時おむつを使用している方
・松島町に住んでいて、住民基本台帳に登録されており、身体障害者手帳又は療育手帳をお持ちの方
※社会福祉施設、医療施設に入所または入院している方や他制度で給付されている方は除きます。

●助成内容
紙おむつ購入助成券（6月に上半期分1,500円、12月に下半期分1,500円）を交付
※社会福祉協議会の紙おむつ購入助成券（上半期分1,500円、下半期分1,500円）と合わせて交付します。

●申請期限
上半期 5月15日(日)
(受付時間：平日午前9時～午後5時)

●申請場所
町民福祉課福祉班
(申請時には民生委員児童委員の署名が必要となります。)

●問合せ先 町民福祉課福祉班 ☎354・5706

65歳以上の方

松島町高齢者紙おむつ購入助成事業

●要件（どちらの要件も満たすこと）
・常時おむつを使用している方
・松島町に住んでいて、住民基本台帳に登録されている方
※社会福祉施設、医療施設に入所または入院している方は除きます。

●助成内容
紙おむつ購入助成券（6月に上半期分1,500円、12月に下半期分1,500円）を交付
※社会福祉協議会の紙おむつ購入助成券（上半期分1,500円、下半期分1,500円）と合わせて交付します。

●申請期限
上半期 5月15日(日)
(受付時間：平日午前9時～午後5時)

●申請場所
健康長寿課高齢者支援班窓口
(保健福祉センターどんぐり内)
※来庁できない場合は郵送もできますのでご相談ください。

●問合せ先 健康長寿課高齢者支援班 ☎355・0677



3月敬老祝金贈呈者（敬称略）

- 白寿おめでとう
尾口 多恵子 (磯崎)
- 米寿おめでとう
熊谷 みわ (高城)
佐藤 次郎 (磯崎)
佐藤 節子 (高城)
長峰 恵悟 (本郷)
岡部 弘 (北小泉)
- 戸石 波子 (幡谷)
及川 孝子 (高城)
藤 作子 (本郷)
武田 せい (松島)
本村 嘉璋 (松島)
青木 敏美 (高城)
犬飼 和子 (磯崎)
綱崎 瀧子 (手樽)

※祝金贈呈対象者は、米寿は町内在住5年以上、白寿は町内在住10年以上の方で、誕生月の初日に松島町住民として住民基本台帳に登録されている方となります。